

# 中国株ウイークリーレポート

2018/6/25

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,580.89	119.19	0.49	-2.03	-0.56	24,719.22
NASDAQ	7,692.82	-20.14	-0.26	-0.69	11.44	6,903.39
日経225	22,516.83	-176.21	-0.78	-1.47	-1.09	22,764.94
上海総合	2,889.76	13.95	0.49	-4.37	-12.62	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,608.90	15.94	0.44	-3.85	-10.47	4,030.86
ハンセン	29,338.70	42.65	0.15	-3.20	-1.94	29,919.15
中国企業	11,339.87	-24.79	-0.22	-4.47	-3.16	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は3.2%安と大幅続落、上海総合指数は4.4%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.2%安と大幅に続落した。米国による制裁関税に対して中国が報復措置を発表し、米側がさらなる追加関税の検討を始めるなど通商問題を巡る両国の報復合戦がエスカレート。先行き不透明感が強まったことでハンセン指数は22日に一時29000ポイント近くまで下落し、約6カ月ぶり安値をつけた。一方、本土市場では上海総合指数が週間で4.4%安と大幅に5週続落。貿易摩擦激化への警戒感から約2年ぶりに終値で節目の2900ポイントを割り込んだ。

### 今週の展望:香港市場は不安定な展開か、米中貿易摩擦問題が引き続き焦点

香港市場は不安定な展開が見込まれる。米中貿易摩擦問題を巡り米国側が中国側との協議の再開を検討していると報じられており、貿易戦争回避に向けた動きが出てくれば買い戻しの展開もあり得る。中国当局が預金準備率の引き下げを発表したことや相場安定に向けて窓口指導を強化していることも追い風。ただ、貿易摩擦がさらに激化するようなことがあれば下値を切り下げる展開となりそうだ。本土市場も貿易摩擦を巡る思惑で不安定な展開が見込まれる。製造業PMIの発表を週末に控えて様子見姿勢が強まる可能性もある。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 太古A(00019)	85.40	2.58
2 中国蒙牛乳業(02319)	28.00	1.82
3 恒安国際集団(01044)	78.55	1.29
4 香港鉄道(00066)	43.45	0.35
5 ホンコン・チャイナガス(00003)	14.94	0.27
6 銀河娛樂(00027)	63.70	-1.01
7 東亜銀行(00023)	31.95	-1.08
8 新鴻基地産(00016)	121.90	-1.14
9 AIAグループ(01299)	68.60	-1.44
10 電能実業(00006)	54.60	-1.44

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	145.90	-11.04
2 万国国際(00288)	6.43	-8.66
3 吉利汽車(00175)	21.70	-6.47
4 中国海外発展(00688)	26.85	-6.28
5 ヘトロチャイナ(00857)	5.71	-5.46
6 中国建設銀行(00939)	7.38	-5.26
7 香港証券取引所(00388)	242.20	-5.17
8 中国人寿保険(02628)	20.85	-5.01
9 華潤置地(01109)	27.55	-5.00
10 中国銀行(03988)	3.90	-4.88

## ▼今週の主なイベント

- 6月27日(水)
- 【中国】工業企業利益(5月)
- 6月28日(木)
- 【米国】GDP確定値(1-3月)
- 6月30日(土)
- 【中国】製造業PMI(6月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国当局が証券会社に対して窓口指導、相場安定を目的に大口の強制決済について事前に承認を得るよう要求
- ◆中国人民銀行が預金準備率0.5%の引き下げを発表、引き下げ実施で実質的に約7000億元の資金供給に相当
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き1400億元の資金を市場に供給、6月は1600億元の供給超過

### ▼今週の懸念材料

- ◆30日に中国国家統計局が6月の製造業PMIを発表、貿易摩擦巡り先行き不透明感が強まるなか警戒感も
- ◆米中貿易摩擦の激化に警戒感、米国がさらなる強硬姿勢を示せば世界的な景気下押し要因に
- ◆小米集団が7月9日に香港市場での上場を予定、巨額の資金調達額で株式需給を圧迫する可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国ガス (00384) : 18年3月本決算は天然ガス販売好調で47%増益
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 相次ぐ大型IPOで業績拡大期待、7月には小米が上場
- ☆ 中信資源控股 (01205) : 18年6月中間決算は資源価格上昇で大幅増益の見通し
- ☆ 中国中車 (01766) : 南京市の地下鉄5号線向けに地下鉄車両300両の受注を獲得
- ☆ 中国広核電力 (01816) : A株IPO計画を中国証券当局が受理、最大50億株を発行
- ☆ 中国アルミ (02600) : 親会社が株式買い増しを計画、最大10億元で2%を上限に取得
- ☆ 広東粵運交通 (03399) : テンセント傘下のクラウド会社と旅行サービスで提携
- ◇ チャイナ・テレコム (00728) : 中国通信サービスなどと共同で財務会社を設立
- ★ エスプリ (00330) : 18年6月本決算は減損損失の計上などで業績悪化の見通し
- ★ カフェ・ド・コラル (00341) : 18年3月本決算は9%減益、市場予想下回る

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。